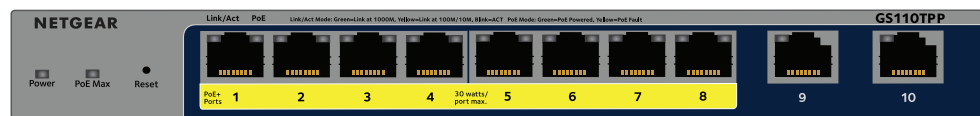
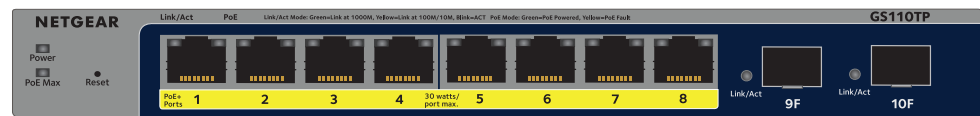


# インストールガイド

PoE+対応 ギガビット8ポート SFPスロット×2  
アプリ&クラウド スマートスイッチ  
GS110TP

PoE+対応 ギガビット8ポート SFPスロット×2  
アプリ&クラウド スマートスイッチ  
GS110TPP

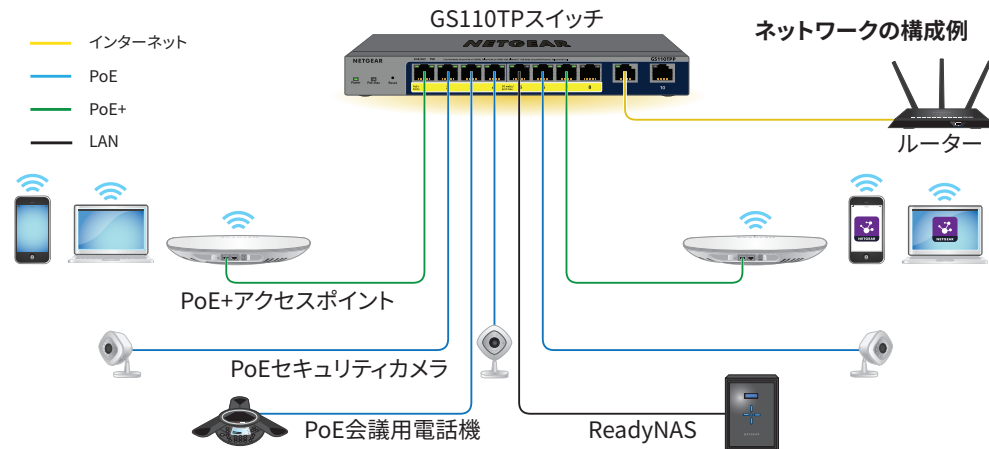


## 同梱物

- スイッチ本体
- DC電源アダプター
- ゴム足
- 壁掛けキット (壁掛け用ネジは直径6.5 mm、長さ16 mm)
- インストールガイド

**メモ:** 設置方法の詳細については、ハードウェアインストールガイド (<https://jp.netgear.com/support/> からダウンロード可能) を参照してください。

## スイッチの接続



本製品は、屋内専用です。屋外のデバイスを接続する場合は、適切に接地し、サージ保護する必要があります。スイッチと屋外のデバイスの間にはイーサネット用サージ防護機器を取り付けてください。これを行わない場合、スイッチが損傷する恐れがあります。

**警告:** 本スイッチを屋外のケーブルまたはデバイスに接続する前に、安全および保証に関する情報を次のURLでご確認ください: <https://kb.netgear.com/ja/000057103>

1. デバイスをスイッチのポートに接続します。  
GS110TPでは、ポート1~8を使用します。GS110TPPでは、ポート1~10を使用します。  
1Gbpsの通信速度で接続するには、カテゴリ5e (Cat 5e) 以上のLANケーブルを使用してください。
2. スイッチのポートを、ネットワークに接続します。  
**メモ:** 小規模ネットワークでは、モデムまたはゲートウェイに接続しているルーターのLANポートにスイッチを接続します。  
GS110TPでSFPポートを使用する場合は、SFPモジュール (NETGEARから購入可能) をご使用ください。
3. スイッチの電源を入れ、約2分間待ちます。  
ネットワークにDHCPサーバーが存在する場合は、スイッチに新しいIPアドレスが自動的に割り当てられます。  
存在しない場合は、192.168.0.239/24のIPアドレスが割り当てられます。

## PoEステータスの確認

PoE+ (IEEE 802.3at) は、1ポート毎 (1~8の各ポート) に最大30Wを給電することができます。スイッチ全体の給電容量は、GS110TPが55W、GS110TPPが120Wです。

PoE Max LEDはスイッチ全体のPoEステータスを表示します。

- **消灯:** 十分な状態です。給電能力が7 Wを上回っています。
- **黄色点灯:** 給電可能な電力が7 W未満です。
- **黄色点滅:** 2分以内に少なくとも1回、PoE給電能力が7 Wを下回りました。

## ネットワーク内のスイッチの検出

セットアップに応じて、NETGEAR Insightアプリまたは別の検出方法を使用して、ネットワーク内のスイッチのIPアドレスを検出できます。

### NETGEAR Insightアプリを使用してスイッチを検出する

スイッチとモバイルデバイスが同じネットワークに接続されている場合は、NETGEAR Insightアプリを使用して、ネットワーク内のスイッチのIPアドレスを検出できます。スイッチの登録と保証の有効化は、セットアップに関係なく、Insightアプリで行えます。

1. モバイルデバイスから各ストアにアクセスし、「NETGEAR Insight」と検索してアプリをインストールします。
2. NETGEAR Insightアプリを起動します。
3. NETGEARアカウントをお持ちでない場合は、[NETGEARアカウントの作成] をタップし、画面に表示される指示に従います。
4. NETGEARアカウントのログイン情報を入力し、[サインイン] をタップします。
  - **オプション1: スイッチとモバイルデバイスが同じネットワークに接続されている。** スイッチとそのIPアドレスがデバイスリストに表示されます。以下の操作を実行します。
    - a. スイッチを選択するか、[未登録] をタップします。
    - b. 次の画面で、[デバイスの追加] をタップして、手順5に進みます。  
スイッチがデバイスリストに表示されない場合は、右上隅の [+] をタップして、[ネットワークをスキャン] をタップします。それでもスイッチが表示されない場合は、下のオプション2に従います。
  - **オプション2: スイッチとモバイルデバイスが同じネットワークに接続されていない。** スイッチとそのIPアドレスはデバイスリストに表示されません。以下の操作を実行します。
    - a. 右上隅の [+] をタップします。
    - b. モバイルデバイスのカメラでバーコードまたはQRコードをスキャンするか、シリアル番号を入力して、手順5に進みます。

5. 画面の指示に従って、スイッチの登録を完了します。このプロセスでは、スイッチの管理および監視をWeb管理者ページで行うか、それともNETGEAR Insightを使用してクラウドからリモートで行うかを決定します。

- **Web管理者ページ:** [今はしない] をタップします。その後、Web管理者ページへのログインに進みます。
- **NETGEAR Insight CloudポータルまたはInsightアプリ:** [Insightで管理] をタップします。その後、Web管理者ページへのログイン、および管理モードのInsightへの変更に進みます。

### 別の方法を使用してスイッチを検出する

PCからネットワーク内のIPアドレスの検出が可能なユーティリティが無料でご利用いただけます。

- **NETGEAR Switch Discovery Tool (NSDT):** 同一ネットワークに存在するNETGEARスマートスイッチを検出し、ユーティリティから基本的な設定管理が行えます (Mac/Windows対応)。このツールは、[www.netgear.com/support/product/netgear-switch-discovery-tool.aspx](http://www.netgear.com/support/product/netgear-switch-discovery-tool.aspx) からダウンロードできます。
- **スマートコントロールセンター (SCC):** 同一ネットワークに存在するNETGEARスマートスイッチを検出し、ユーティリティから基本的な設定管理が行えます (Windowsのみ対応)。SCCは、[www.netgear.com/support/product/SCC](http://www.netgear.com/support/product/SCC) からダウンロードできます。

## Web管理者ページへのログイン

スイッチはプラグ&プレイでそのまま使用することもできますが、Web管理者ページにログインすれば、様々な機能をご利用いただけます。

1. スイッチと同一ネットワークに接続済みのPCから、Webブラウザを起動します。有線接続またはWiFi接続を使用できます。
2. Webブラウザのアドレス欄にスイッチのIPアドレスを入力します。  
スイッチのIPアドレスの検出は、NETGEAR Insightアプリを使用するか、または別の検出方法で行います ([別の方法を使用してスイッチを検出する](#) を参照)。

スイッチがインターネットに接続されている場合は、登録して保証を有効化するためのページが表示されます。ただし、NETGEAR Insightアプリですでにスイッチを登録している場合は、Web管理者ページのログインページが表示されるので、手順4に進んでください。

[裏面に続きます。](#)



- NETGEAR Insightアプリでスイッチを登録していない場合は、次のいずれかのボタンをクリックします。
  - デバイスの登録:** このボタンは、スイッチがインターネットに接続されている場合に表示されます。スイッチを登録して保証を有効化できます。スイッチを登録する多くのメリットについては、[www.netgear.com/why-register/](http://www.netgear.com/why-register/) を参照してください。
  - 登録キーを入力:** 登録キーを取得している場合 ([MyNETGEAR.com](http://MyNETGEAR.com) サイトでスイッチを登録した場合など)、キーを入力してWeb管理者ページにログインできます。
  - 登録をスキップして管理者ページにアクセス:** 登録は必須ではありませんが、登録を強くお勧めします。購入後30日以内にスイッチを登録しないと、保証資格に影響する場合があります。

- 入力画面が表示されたら、デフォルトのデバイス管理者パスワード (**password**) を入力し、**[進む]** ボタンをクリックします。
- [デフォルトのパスワードの変更] ページが表示されたら、新しいデバイス管理者パスワードを入力、確認し、**[送信]** ボタンをクリックして、新しいパスワードを使用して再度ログインします。

システム情報ページが表示されます。スイッチにログイン後は、スイッチをセットアップできるようになります。Web管理者ページからのスイッチの設定の詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。<https://jp.netgear.com/support/>からダウンロードできます。

## 管理モードのInsightへの変更

**メモ:** 管理モードをNETGEAR Insightに変更する場合にのみ、この手順に従ってください。

デフォルトの管理モードではWeb管理者ページのみ有効になっており、スイッチの設定はWeb管理者ページから行います。

NETGEAR InsightクラウドポータルまたはInsightアプリでスイッチをクラウドからリモート管理するには、Web管理者ページで管理モードを変更します。

- スイッチと同一ネットワークに接続済みのPCやタブレットから、Webブラウザを起動します。

有線接続またはWiFi接続を使用できます。
- Webブラウザのアドレス欄にスイッチのIPアドレスを入力します。

Web管理者ページのログインページが表示されます。

まだスイッチを登録していない場合は、登録して保証を有効化するためのページが表示されます。詳細については、[Web管理者ページへのログイン](#) を参照してください。
- デバイスの管理者パスワードを入力します。

これは、Web管理者ページに初めてログインしたときに指定したパスワードです。

- [進む]** ボタンをクリックします。

システム情報ページが表示されます。
- [NETGEAR InsightモバイルアプリとInsightクラウドポータル]** ラジオボタンを選択します。
- ポップアップウィンドウで **[OK]** ボタンをクリックします。
- [適用]** ボタンをクリックします。
- ポップアップウィンドウで **[OK]** ボタンをクリックします。

設定が保存されます。

管理モードを初めてInsightに変更すると、スイッチは工場出荷時の初期設定にリセットされ、NETGEAR InsightクラウドポータルまたはInsightアプリを使用してスイッチを設定する必要があります。Insightクラウドポータルを使用することをお勧めします。

**メモ:** Web管理者ページにログインして制限されたメニューにアクセスすることは引き続き可能ですが、その際にはデバイスの管理者パスワードではなく、スイッチを追加したInsightネットワークロケーションのInsightネットワークパスワードを入力する必要があります。

## PoEに関する注意事項

スイッチによって供給されるPoEおよびPoE+の給電の優先順位は、ポート番号の小さい順 (ポート1からポート8の順) で、合計給電能力は、GS110TPIは55W、GS110TPPIは120Wです。

次の表は、オーバーライドが適用されていない標準の電力範囲を示しており、最大ケーブル長は100メートルで計算されています。スイッチからPDデバイスに十分な電力が配給されない場合は、短いLANケーブルの使用をご検討ください。

クラス	対応PoE規格	クラスの説明	スイッチから供給される最大電力	受電デバイス (PD) の電力範囲
0	PoE	デフォルト (フル)	15.4 W	0.44 W~12.95 W
1	PoE	超低消費電力	4.0 W	0.44 W~3.84 W
2	PoE	低消費電力	7.0 W	3.84 W~6.49 W
3	PoE	中消費電力	15.4 W	6.49 W~12.95 W
4	PoE+	高消費電力	30.0 W	12.95 W~25.5 W

## PoEのトラブルシューティング

PoEに関するよくあるトラブルの解決方法を以下で説明します。

- PoE Max LEDが黄色に点灯している場合は、供給可能電力が不足しています。不要な受電デバイスをスイッチから切断することをおすすめします。
- 各受電デバイス (PD) がスイッチに接続されると、対応するスイッチ上のPoE LEDが緑色に点灯します。LEDが黄色に点灯している場合は、次の表に示される要因によりPoE給電が停止しています。

PoEの障害原因	解決策
PoEが関係する短絡がポートで発生しています。	
受電デバイスが要求する電力が、ポートが供給可能な電力を上回っています。最大レベルは、PoE接続で15.4W、PoE+接続では30Wです。	受電デバイスに原因がある可能性が高いです。受電デバイスの状態を確認するか、一度LANケーブルを抜き差しして受電デバイスを再起動してください。もしくは、短いLANケーブルに替えてみてください。
受電デバイスが要求する電力が、PoEクラスの範囲外です。	
ポートのPoE電圧がスイッチの許容範囲外です。	スイッチを再起動して現象が改善するかお試してください。受電デバイスの状態を確認するか、一度LANケーブルを抜き差しして受電デバイスを再起動してください。もしくは、短いLANケーブルに替えてみてください。

## サポートおよびコミュニティ

不明点がある場合や、最新版のダウンロードについては、<https://jp.netgear.com/support/> にアクセスしてください。

また、NETGEARコミュニティ ([community.netgear.com](http://community.netgear.com)) で役に立つアドバイスを提供しています。

## 法規制およびコンプライアンス

EU適合宣言書などの法規制遵守情報については、<https://jp.netgear.com/about/regulatory/> を参照してください。

本製品をお使いになる前に、適合性の情報をお読みください。

本製品は屋外ではご使用になれません。PoEによる給電は屋内での接続のみを想定しています。

**NETGEAR**<sup>®</sup>  
ネットギアジャパン合同会社

© NETGEAR, Inc.、NETGEAR、およびNETGEARのロゴはNETGEARの商標です。その他の商標またはロゴは参照目的のためにのみ使用されています。